

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,899,803,436	1,957,328,771	△ 57,525,335
未収金	8,648,436	5,706,230	2,942,206
立替金	4,904	273,469	△ 268,565
前払金	13,778,775	5,476,137	8,302,638
仮払金	4,454	0	4,454
流動資産合計	1,922,240,005	1,968,784,607	△ 46,544,602
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	16,807,710,096	16,807,710,096	0
投資有価証券	4,560,313,395	5,927,020,019	△ 1,366,706,624
普通預金	1,662,686,605	295,979,981	1,366,706,624
基本財産合計	23,030,710,096	23,030,710,096	0
(2) 特定資産			
新棟施設整備基金	1,416,000,000	1,363,000,000	53,000,000
特定施設修繕基金	54,048,544	207,452,344	△ 153,403,800
特定資産合計	1,470,048,544	1,570,452,344	△ 100,403,800
(3) その他固定資産			
有形固定資産	6,701,449,331	6,685,005,926	16,443,405
建物	2,929,134,943	3,313,196,704	△ 384,061,761
建物付属設備	986,062,084	1,075,348,986	△ 89,286,902
構築物	264,494,465	267,757,427	△ 3,262,962
機械及び装置	1,643,208,252	1,817,725,001	△ 174,516,749
車両運搬具	1,670,127	2,022,251	△ 352,124
什器備品	83,721,370	108,915,267	△ 25,193,897
リース資産	3,628,800	5,184,000	△ 1,555,200
土地	94,856,290	94,856,290	0
建設仮勘定	694,673,000	0	694,673,000
無形固定資産	18,172,565	27,634,588	△ 9,462,023
ソフトウェア	15,625,008	25,087,031	△ 9,462,023
電話加入権	2,547,557	2,547,557	0
投 資	27,154,403	15,927,273	11,227,130
敷金・保証金	15,616,086	108,000	15,508,086
長期前払金	11,538,317	15,819,273	△ 4,280,956
その他固定資産合計	6,746,776,299	6,728,567,787	18,208,512
固定資産合計	31,247,534,939	31,329,730,227	△ 82,195,288
資 産 合 計	33,169,774,944	33,298,514,834	△ 128,739,890

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期預り保証金	18,067,240	75,931,200	△ 57,863,960
未払金	100,826,502	145,272,184	△ 44,445,682
未払消費税等	59,753,700	3,809,000	55,944,700
預り金	3,595,011	4,190,130	△ 595,119
前受金	188,835,848	181,698,534	7,137,314
短期リース債務	1,555,200	1,555,200	0
職員賞与引当金	18,692,641	19,174,017	△ 481,376
流動負債合計	391,326,142	431,630,265	△ 40,304,123
2. 固定負債			
預り保証金	3,205,902,642	3,207,419,382	△ 1,516,740
職員退職給付引当金	238,854,301	223,180,500	15,673,801
役員退任給付引当金	16,019,280	12,939,120	3,080,160
リース債務	2,073,600	3,628,800	△ 1,555,200
固定負債合計	3,462,849,823	3,447,167,802	15,682,021
負債合計	3,854,175,965	3,878,798,067	△ 24,622,102
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	24,140,710,096	24,140,710,096	0
出捐金受入額	24,140,710,096	24,140,710,096	0
指定正味財産合計額	24,140,710,096	24,140,710,096	0
(うち基本財産への充当額)	(22,990,600,096)	(22,990,600,096)	(0)
2. 一般正味財産	5,174,888,883	5,279,006,671	△ 104,117,788
(うち基本財産への充当額)	(40,110,000)	(40,110,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,470,048,544)	(1,570,452,344)	(△ 100,403,800)
正味財産合計	29,315,598,979	29,419,716,767	△ 104,117,788
負債及び正味財産合計	33,169,774,944	33,298,514,834	△ 128,739,890

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	127,579,840	138,098,399	△ 10,518,559
基本財産運用収入	127,579,840	138,098,399	△ 10,518,559
特定資産運用益	587,317	6,009,520	△ 5,422,203
特定資産運用収入	587,317	6,009,520	△ 5,422,203
賃料収入	2,269,753,332	2,225,832,030	43,921,302
施設賃貸料	2,160,999,819	2,162,899,384	△ 1,899,565
駐車場賃貸料収入	105,750,121	59,703,667	46,046,454
急速凍結室運転手数料	3,003,392	3,228,979	△ 225,587
雑収入	37,412,182	57,268,775	△ 19,856,593
受取利息	242,660	1,246,673	△ 1,004,013
雑収入	37,169,522	56,022,102	△ 18,852,580
経常収益計	2,435,332,671	2,427,208,724	8,123,947
(2) 経常費用			
事業費	2,495,688,797	2,181,054,956	314,633,841
人件費	294,020,327	284,448,798	9,571,529
役員報酬	31,284,000	33,210,680	△ 1,926,680
職員給料手当	189,091,580	182,280,695	6,810,885
職員賞与引当金繰入額	17,986,060	18,263,251	△ 277,191
役員退任給付費用	2,464,128	1,878,144	585,984
職員退職給付費用	15,411,791	11,842,108	3,569,683
法定福利費	36,541,907	35,062,591	1,479,316
福利厚生費	1,240,861	1,911,329	△ 670,468
業務費	1,021,965,823	909,805,523	112,160,300
会議費	35,868	224,080	△ 188,212
入居促進費	401,000	401,000	0
旅費交通費	7,103,693	10,070,096	△ 2,966,403
通信運搬費	2,388,214	2,115,847	272,367
什器備品費	696,578	2,432,474	△ 1,735,896
消耗品費	11,900,659	17,097,045	△ 5,196,386
印刷製本費	1,246,641	17,289	1,229,352
光熱水料費	22,786,111	19,860,942	2,925,169
借料及び損料	88,129,824	25,141,989	62,987,835
諸謝金	105,000	195,000	△ 90,000
租税公課	362,137,195	301,511,614	60,625,581
新聞図書費	1,140,896	987,021	153,875
保険料	4,903,224	4,140,307	762,917
雑役務費	485,057,121	467,025,890	18,031,231
部分肉流通促進対策費	16,822,702	21,292,768	△ 4,470,066
普及啓発費	649,411	11,404,923	△ 10,755,512
研修諸費	453,216	365,303	87,913
業務委託費	16,006,270	25,483,722	△ 9,477,452
雑費	2,200	38,213	△ 36,013
設備費	1,179,702,647	986,800,635	192,902,012
建物等修繕費	426,115,460	402,698,169	23,417,291
減価償却費	753,587,187	584,102,466	169,484,721

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	40,766,314	40,128,058	638,256
人件費	22,382,564	21,748,722	633,842
役員報酬	8,286,000	8,887,670	△ 601,670
職員給料手当	9,379,138	8,349,168	1,029,970
職員賞与引当金繰入額	706,581	910,766	△ 204,185
役員退任給付費用	616,032	469,536	146,496
職員退職給付費用	764,610	583,492	181,118
法定福利費	2,499,342	2,336,663	162,679
福利厚生費	130,861	211,427	△ 80,566
業務費	14,786,105	17,213,201	△ 2,427,096
会議費	33,893	624,723	△ 590,830
旅費交通費	789,007	1,742,025	△ 953,018
通信運搬費	175,521	156,691	18,830
什器備品費	40,479	77,882	△ 37,403
消耗品費	183,575	175,021	8,554
印刷製本費	0	1,913	△ 1,913
光熱水料費	1,845,651	1,537,770	307,881
借料及び損料	208,605	262,401	△ 53,796
諸謝金	0	45,200	△ 45,200
租税公課	2,919,405	2,786,036	133,369
新聞図書費	23,258	22,339	919
交際費	105,209	2,189,236	△ 2,084,027
保険料	51,591	44,868	6,723
雑役務費	4,974,790	5,158,401	△ 183,611
研修諸費	1,584,000	258,607	1,325,393
会費負担費	1,826,121	2,075,088	△ 248,967
雑費	25,000	55,000	△ 30,000
設備費	3,597,645	1,166,135	2,431,510
減価償却費	3,597,645	1,166,135	2,431,510
経常費用計	2,536,455,111	2,221,183,014	315,272,097
当期経常増減額	△ 101,122,440	206,025,710	△ 307,148,150
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外費用			
固定資産除却損	1,142,855	1,442,624	△ 299,769
施設整備関連費用	1,852,493	0	1,852,493
経常外費用計	2,995,348	1,442,624	1,552,724
当期経常外増減額	△ 2,995,348	△ 1,442,624	△ 1,552,724
当期一般正味財産増減額	△ 104,117,788	204,583,086	△ 308,700,874
一般正味財産期首残高	5,279,006,671	5,074,423,585	204,583,086
一般正味財産期末残高	5,174,888,883	5,279,006,671	△ 104,117,788
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	24,140,710,096	24,140,710,096	0
指定正味財産期末残高	24,140,710,096	24,140,710,096	0
III 正味財産期末残高	29,315,598,979	29,419,716,767	△ 104,117,788

キャッシュ・フロー計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 当期一般正味財産増減額	△ 104,117,788	204,583,086	△ 308,700,874
2. キャッシュ・フローへの調整額			
減価償却費	757,184,832	585,268,601	171,916,231
基本財産の増減額	△ 2,706,624	△ 4,169,339	1,462,715
固定資産除却損	1,142,855	1,442,624	△ 299,769
職員賞与引当金増減額	△ 481,376	1,921,391	△ 2,402,767
職員退職給付引当金増減額	15,673,801	6,910,200	8,763,601
役員退任給付引当金増減額	3,080,160	△ 3,542,160	6,622,320
受取利息配当金	△ 128,409,817	△ 133,398,973	4,989,156
未収金増減額	△ 2,942,206	25,191,094	△ 28,133,300
立替金増減額	268,565	305,293	△ 36,728
前払金増減額	△ 8,302,638	△ 1,036,622	△ 7,266,016
仮払金増減額	△ 4,454	0	△ 4,454
長期前払金増減額	4,280,956	△ 14,403,673	18,684,629
未払金増減額	△ 8,734,228	△ 147,008,685	138,274,457
未払消費税等増減額	55,944,700	△ 25,830,800	81,775,500
預り金増減額	△ 595,119	△ 1,700,406	1,105,287
前受金増減額	7,137,314	4,483,179	2,654,135
仮受金増減額	0	△ 33,340	33,340
預り保証金増減額	△ 59,380,700	18,931,800	△ 78,312,500
その他	0	500	△ 500
小 計	529,038,233	517,913,770	11,124,463
利息及び配当金の受領額	131,116,441	137,568,312	△ 6,451,871
災害による保険金収入	0	224,819,526	△ 224,819,526
災害損失の支払額	0	△ 367,351,640	367,351,640
事業活動によるキャッシュ・フロー	660,154,674	512,949,968	147,204,706
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	153,403,800	156,591,165	△ 3,187,365
定期預金取崩収入	202,000,000	77,047,656	124,952,344
投資活動収入計	355,403,800	233,638,821	121,764,979
2. 投資活動支出			
定期預金取得支出	0	202,000,000	△ 202,000,000
特定資産取得支出	53,000,000	363,000,000	△ 310,000,000
固定資産取得支出	801,020,523	206,605,968	594,414,555
敷金・保証金支出	15,508,086	0	15,508,086
投資活動支出計	869,528,609	771,605,968	97,922,641
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 514,124,809	△ 537,967,147	23,842,338
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
リース債務返済支出	1,555,200	1,555,200	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,555,200	△ 1,555,200	0
IV 現金及び現金同等物の増減額	144,474,665	△ 26,572,379	171,047,044
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,755,328,771	1,781,901,150	△ 26,572,379
VI 現金及び現金同等物の期末残高	1,899,803,436	1,755,328,771	144,474,665

財務諸表に対する注記

「公益法人会計基準」(令和2年5月15日改正 内閣府公益認定等委員会)を適用している。

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

- ・満期保有目的の債券
償却原価法(定額法)

(2) 固定資産の減価償却について

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用している。

なお、主な耐用年数は次のとおりである。

建物	7～65年
建物付属設備	3～23年
構築物	3～60年
機械及び装置	5～17年
車両運搬具	2～15年
什器備品	3～20年

② 無形固定資産

定額法を採用している。

なお、自社利用のソフトウェアについては、利用可能期間(5年)に基づいている。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準について

① 職員賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

② 職員退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

③ 役員退任給付引当金

役員退任給付金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

(4) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲について

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期的な投資からなっている。

(5) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は税込方式を採用している。

2. 会計上の見積りの変更 (耐用年数の変更)

当法人は、当年度において一部施設の建て替えを決定した。

この建て替えにより除却見込みとなる固定資産について耐用年数を短縮し、将来にわたり変更している。

これにより、従来の方法に比べて、当年度の減価償却費が191,708,015円増加し、

当期経常増減額及び当期一般正味財産増減額がそれぞれ同額減少している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	16,807,710,096	0	0	16,807,710,096
投資有価証券	5,927,020,019	475,754	1,367,182,378	4,560,313,395
普通預金	295,979,981	1,367,182,378	475,754	1,662,686,605
小 計	23,030,710,096	1,367,658,132	1,367,658,132	23,030,710,096
特定資産				
新棟施設整備基金	1,363,000,000	53,000,000	0	1,416,000,000
特定施設修繕基金	207,452,344	0	153,403,800	54,048,544
小 計	1,570,452,344	53,000,000	153,403,800	1,470,048,544
合 計	24,601,162,440	1,420,658,132	1,521,061,932	24,500,758,640

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	16,807,710,096	(16,807,710,096)		
投資有価証券	4,560,313,395	(4,520,203,395)	(40,110,000)	
普通預金	1,662,686,605	(1,662,686,605)		
小 計	23,030,710,096	(22,990,600,096)	(40,110,000)	
特定資産				
新棟施設整備基金	1,416,000,000		(1,416,000,000)	
特定施設修繕基金	54,048,544		(54,048,544)	
小 計	1,470,048,544		(1,470,048,544)	
合 計	24,500,758,640	(22,990,600,096)	(1,510,158,544)	

5. 固定資産の取得価額、補助金圧縮額、減価償却累計額及び当期末残高
 固定資産の取得価額、補助金圧縮額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	補助金圧縮額	減価償却累計額	当期末残高
建物	21,419,431,512	1,911,774,138	16,578,522,431	2,929,134,943
建物付属設備	4,570,117,926	249,096,241	3,334,959,601	986,062,084
構築物	1,529,027,101	50,235,817	1,214,296,819	264,494,465
機械及び装置	5,502,183,836	173,596,433	3,685,379,151	1,643,208,252
車両運搬具	8,655,334	0	6,985,207	1,670,127
什器備品	263,013,617	9,277,012	170,015,235	83,721,370
リース資産	7,776,000	0	4,147,200	3,628,800
ソフトウェア	47,310,119	0	31,685,111	15,625,008
合 計	33,347,515,445	2,393,979,641	25,025,990,755	5,927,545,049

6. 満期保有目的の債券の帳簿価額、時価及び評価損益
 満期保有目的の債券の帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
仕組債 12銘柄	4,037,130,920	4,590,931,000	553,800,080
公共債等 3銘柄	523,182,475	600,902,560	77,720,085
合 計	4,560,313,395	5,191,833,560	631,520,165

7. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1)現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位:円)

前期末		当期末	
現金預金勘定	1,957,328,771	現金預金勘定	1,899,803,436
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 202,000,000	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	0
現金及び現金同等物	1,755,328,771	現金及び現金同等物	1,899,803,436

(2)重要な非資金取引
 なし

8. 賃貸等不動産関係

(1)賃貸等不動産の状況に関する事項

当法人では、川崎市及び大阪市において、賃貸用の施設(土地を含む)を有している。

(2)賃貸等不動産の時価に関する事項

(単位:円)

貸借対照表計上額	当期末の時価
21,040,613,471	30,992,152,949

(注1)貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額である。

(注2)当期末の時価は、土地については固定資産税評価額等に基づいて当法人で算定した金額であり、建物等については適正な帳簿価額である。

9. 金融商品の状況に関する事項

①金融商品に対する取組方針

当法人は、法人運営の財源の一部を運用益によって賄うため、預金、金銭信託、債券、デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用する。

当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ複合金融商品(仕組債)のみである。

なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

②金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券、デリバティブ取引を組み込んだ債券(仕組債)であり、発行体の信用リスクにさらされている。

なお、投資有価証券には、満期到来までに資金化することが極めて困難な流動性に乏しい債券(仕組債)4,037,130,920円が含まれている。

ただし、仕組債に組み込まれたデリバティブ取引のリスクは、運用益に関する為替の変動であり、元本に影響を及ぼすものではない。

③金融商品のリスクに係る管理体制

(i)資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の財産管理・運用規程に基づき行う。

(ii)信用リスクの管理

債券及び仕組債については、発行体の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、理事長に報告する。

10. その他

独立行政法人農畜産業振興機構からの出捐金の累計額34,914,600,000円の内訳は、土地取得を目的とする資金16,807,710,096円、施設取得を目的とする資金10,773,889,904円、価格公表事業の支援を目的とする資金7,333,000,000円であった。

①22,990,600,096円(土地取得資金16,807,710,096円と価格公表事業の資金の一部6,182,890,000円)については、「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」の基本財産に充当している。

②残余の11,923,999,904円については、施設(固定資産)の購入に充当された。

このうち、1,150,110,000円は、価格公表事業の資金由来の内部貸借である。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記3.「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため記載を省略する。

2. 引当金の明細

職員賞与引当金

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員賞与引当金	19,174,017	18,692,641	19,174,017	0	18,692,641

職員退職給付引当金

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員退職給付引当金	223,180,500	16,176,401	502,600	0	238,854,301

役員退任給付引当金

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退任給付引当金	12,939,120	3,080,160	0	0	16,019,280

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	278,328
	普通預金	横浜銀行川崎支店 三菱UFJ銀行本店 三菱UFJ銀行難波支店 百十四銀行東京支店 みずほ銀行新橋支店 三井住友銀行川崎支店 三井住友信託銀行横浜西口支	266,866,861 843,498,450 226,140 401,437,031 106,086,702 180,418,175 100,991,749
	未収金	賃貸収入	8,648,436
	立替金	電気代・水道代等	4,904
	前払金	火災保険料等 借上げ駐車場料金	5,064,328 8,714,447
	仮払金	Suicaチャージ	4,454
	流動資産合計		1,922,240,005
(固定資産)	土地	川崎市川崎区東扇島24番地 101,397㎡ 大阪市住之江区南港南5丁目 41,507㎡	16,807,710,096
基本財産	投資有価証券	ユーロ円債・公共債等 ユーロ円債等	4,360,313,395 200,000,000
	普通預金	三菱UFJ銀行本店 百十四銀行東京支店 横浜銀行川崎支店	1,149,928,142 12,758,463 500,000,000
	基本財産合計		23,030,710,096
特定資産	新棟施設整備基金	金銭信託 三井住友信託銀行横浜西口支 普通預金 三井住友信託銀行横浜西口支 普通預金 百十四銀行東京支店	900,000,000 91,000,000 425,000,000
	特定施設修繕基金	普通預金 三井住友信託銀行横浜西口支	54,048,544
	特定資産合計		1,470,048,544
その他 固定資産	有形固定資産		
	建物	卸売施設・冷蔵庫棟等 延面積119,088㎡	2,929,134,943
	建物付属設備	電気設備・給排水設備等	986,062,084
	構築物	駐車場等	264,494,465
	機械及び装置	冷却設備・加工機器等	1,643,208,252
	車両運搬具	フォークリフト・社用車等	1,670,127
	什器備品	コンピュータ機器等	83,721,370
	リース資産	プリンター	3,628,800
	土地	川崎地盤改良	94,856,290
	建設仮勘定	新棟建設等	694,673,000
	無形固定資産		
	ソフトウェア		15,625,008
	電話加入権	17口	2,547,557
	投資		
	敷金・保証金	千鳥町駐車場賃貸借敷金 大阪個人タクシー保証金 Suica保証金(16枚分)	15,508,086 100,000 8,000
	長期前払金	火災保険料、消火器処分費用等	11,538,317
	その他の固定資産合計		6,746,776,299
	固定資産合計		31,247,534,939
	資 産 合 計		33,169,774,944

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)			
短期預り保証金	入居者からの預り保証金	公益目的事業に関連するもの	18,067,240
未払金	雑役務費等		100,826,502
未払消費税	川崎南税務署		59,753,700
預り金	源泉所得税等	役職員に対する源泉税等	3,595,011
前受金	4月分賃料等	公益目的事業に関連するもの	188,835,848
短期リース債務	プリンター	公益目的事業に関連するもの	1,555,200
職員賞与引当金	職員に対するもの	職員に対する賞与の支払いに備えたもの	18,692,641
流動負債合計			391,326,142
(固定負債)			
預り保証金	入居者からの預り保証金	公益目的事業に関連するもの	3,205,902,642
職員退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	238,854,301
役員退任給付引当金	役員に対するもの	役員に対する退職金の支払いに備えたもの	16,019,280
リース債務	プリンター	公益目的事業に関連するもの	2,073,600
固定負債合計			3,462,849,823
	負債合計		3,854,175,965
	正味財産		29,315,598,979